

事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（5者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年4月4日から令和5年4月17日に事業予定者選定委員会の書面審査を実施し、選定委員会委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

(1) 最優秀提案事業者（契約候補者）

大日本印刷株式会社

評価点 73.3点（提案金額 税込 60,571,500円）

(2) 提案事業者（五十音順）

株式会社朝日広告社

EYSC/スーパームーヴ共同企業体

大日本印刷株式会社

株式会社東北新社/株式会社イニシャル共同企業体

「日本政府館」広報・催事・バーチャルパビリオン企画制作共同企業体

(3) 評価点（得点順）

①73.3点

②72.7点

③68.6点

④57.2点

⑤43.6点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- 過去の万博における実績など、今回の提案の基盤になる業務がある。
- すべての観点にわたり、業務を十分に理解したうえで、積極的な、かつ練り上げられた提案がなされていると思われる。
- 実績面で一定の信頼感がある。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
川村 和久	川村・藤岡綜合法律事務所 代表弁護士	法律の専門家の立場から、適切に評価いただくため。
澤田 裕二	UG WORK 合同会社 代表社員	過去博覧会をはじめとする大規模国際イベントにおける豊富な経験及び会場ブランディングの視点で審査を行って頂くため。
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授	政府出展事業検討会有識者として、これまでの日本館の検討との連続性を審査いただくため。

以上